

こうとう民報

2011年2月号 No.76

江東区の職場・地域、議会などから
し・平和を守る運動をご紹介します。

発行
こうとう民報編集委員会
責任者 猪又 武夫
住所 江東区東陽2-3-5-203
電話3648-5155FAX3648-5137
ホームページ
http://www.koto-minpo.jp/

公契約条例情勢学習会

野田市長が講演「安心して暮らせる地域社会を」



公契約条例を講演する根本崇野田市長と参加者

2月10日、公契約条例情勢学習会（主催・公契約条例を考える江東連絡会）が江東区文化センターでおこなわれ、14団体から72名、区議会から共産党、自民・無所属、公明党、民主、市民の声の5会派が参加しました。

根本崇野田市長は、受付で配布された『改正前の野田市公契約条例の概要』、『改正後の野田市公契約条例の概要』に基づいて講演しました。根本氏は「この政令、団体にたいしても、実際に働いている人の賃金や生活実態を見てください」「官制フォーラムを工夫することは地域が疲弊することです」「以前、野田市庁舎の電話交換手があまりに安い賃金のた

は地方自治法や労働法などとの関連での公契約条例の法的な論点を示し、「市民が豊かで安心して暮らすことのできる地域社会を実現する」との条例の目的、そして条例の具体的内容を簡潔に説明しました。



2月14日、森下文化センターで開かれた江東国民春闘共同委員会の結成・学習会は、18単産40名が参加しました。新野田市長の開会あいさつと清水事務局長は、民間と公務員の賃下げ攻撃が激しくなってきた中、中小企業や商店街の活性化のうえで大幅賃上げと景気回復を目指す春闘に全力を上げようと訴えました。また、貧困と格差の広がりも深刻で、市民の生活応援の区政が求められているとし、革

江東国民春闘共同委員会結成

めやめる人が多く、市民の方に迷惑をかけた」「公契約条例を制定しても、市の持ち出しは700万円程度で市の予算からすればわずかなもの」「国とはケンカ

「市民が豊かで安心して暮らすことのできる地域社会を実現する」との条例の目的、そして条例の具体的内容を簡潔に説明しました。

学習会の最後に、江東でも公契約条例制定に向けて運動をさらに広げることが提起され確認されました。

任期中最後となる区議会定例会が2月23日から3月17日まで開催されます。それに先立って、2月2日、来年度予算のプレス発表がありました。

歳出の伸びは4.3%、増加分の7割が民生費で、生活保護費と子ども手当の増加分で3分の2を占めています。

共産党区議団が繰り返し求めてきた認可保育園の増設、南店街電気代補助の増額、少人数学級に向けた取り組み、認知症グループホーム建設などが盛り込まれていますが、高齢者に対する支援や就学援助の対象拡大などくらしを応援する新しい施策はありません。

また副区長二人体制を維持しながら、正規職員を新たに52人も減らし、民間委託の拡大で低賃金・不安定雇用労働者を増やしています。

さらに地下鉄8号線建設促進のためとして新たに5億円の基金に積み立てます。日本共産党区議団は本会議質問・予算審議を通じて、区長提出予算案の問題点を明らかにし、区民のくらしを守る予算とするために修正案も提出していく予定です。

向こう4年間の選挙管理委員を議会でも選挙がありました。定数は4。会派別議員数は共産7、自民12、公明10、民主9（含ネット）保守系無所属1、市民の声2（選挙では白票）。したがって有効投票数は39になります。

大企業の巨額な内部留保に目をつぶり、少子高齢化を口実に社会保障削減と消費税増税を迫る八百長と言われても仕方がない同じ土俵上の取り組みに、政治不信と閉塞感が深まるばかりです▼9日「革新都政をつくる会」が都知事候補に小池晃さんの擁立を発表しました。憲法無視を公言し、強権的に大型開発と福祉・教育切り捨ての12年間の石原都政を転換し、憲法が輝く都政実現のチャンス到来です。エジプトでは30年のムバラク政権が、たった18日間で終符が打たれました。



東京を変える 都民のための都政を 江東区民のつどいが2月3日江東区文化センターでおこなわれました。主催は革新都・区政をめざす江東連絡会。最初に革新都政をつくる会・中山伸事務局長が報告、各分野から発言がありました。写真は区職労保育園分会のみなさん。

朝騒

国会が始まるなかで連日マスコミを賑わす大相撲の八百長疑惑。▼この相撲界の不祥事の陰で、小沢元代表の強制起訴と3人の元秘書の初公判が始まり、国民のくらしを直撃する消費税増税やTPP推進などの仕組みが着々と進められています▼民主党政権の自・公路線への回帰を象徴したのは、菅改造内閣への与野経財相の入閣でした。そして、社会保障・税の集中検討会議の幹事委員に女性蔑視で罷免された柳沢元厚労相をはじめ、自・公政権下で財界主導の政策をすすめた財界人・学者の起用で、完全に実証されました。▼国会では、自・公議員が民主党のマニフェスト違反や菅総理の無能さを口汚く罵倒、対決ポーズを演出しても、

平和・くらし風土記 56

都職労江東支部の誕生(1)

都職労の結成

1945年8月15日、日本は連合諸国に対し無条件降伏を表明、長い侵略戦争の暗黒の時代はようやく終わりを告げました。



庁舎前で開かれた東京都職員組合結成大会

敗戦の廃墟のなかから、労働者は自らの生活と仕事を守るため闘いに立ちあがります。

都職労は1946年12月18日に、組合員2万5000人で結成されました。

敗戦直後の1945年11月20日に東京都交通労働組合(東交)、11月23日には東京都従業員組合(都従)、12月23日に東京都水道従業員組合(水従)、東京都教職員組合(都教組)、1946年1月22日は東京都職員組合(都職)が相次いで結成されました。1月29日にはこの5つの組合で対都共同闘争委員会を結成し、給料3倍値上げ、行政整理反対などを共同で要求し、ほぼ要求通り勝ち取りました。2月1日には東京都勤労部職員組合(勤職)が、5月28日には東京都医療従業者組合(医従)が結成、8月8日には7つの組合で東京都労働組合連合会(都労連)4万人が結成されました。

歴史的な「業務管理闘争」を闘い、その闘いを通じて都従・都職・勤職・医従の4組合で東京都職員労働組合(都職労)が結成されたのです。

都職労は職場や職種ごとに組合ができ、現業も非現業も結集し、対都共同闘争の中で要求を統一し、大同団結した組織をつくることができました。

また、戦前の侵略戦争への協力や加担に対する痛切な反省から、綱領に①生活権の確立と社会的地位の向上、②都政の徹底的民主化、③労働者階級の解放と民主主義平和国家の建設を明記しました。(次号へ続く)

2011年 江東母親大会



講演する宇都宮健児弁護士(円内)と会場いっぱいの参加者=2/11

2月11日、総合区民センターで江東母親大会が開催され、大雪の予報が報道されるなか220人が参加しました。

午前の全体会は土達主婦の会のレクダンス、中学生のダブルタンチ「縄跳び」。伊原静江事務局長があいさつしました。

全体会の講演は日弁連会長宇都宮健児さん。「生きがいと希望のもてる社会をめざして」をテーマに貧困問題の現状と課題について講演しました。

氏は、農漁村で苦しい生活の中、高校・大学・司法試験受験まで許した両親に言及し、「親孝行と貧困を無くす」が弁護士生活のエネルギー

また、サラ金、クレジント、多重債務問題に取り組む中で貧困を無くして行く闘いに取り組み、①貧困当事者を支援する②貧困問題を社会的・政治的に解決する③実現するには消費者・労働・社会保障など各分野の運動が垣根を越えて協力・協働が重要とし、一人ひとりを孤立させず、「思いやり」「助け合い」のある社会を作っていくとよびかけました。

午後には①不登校問題、②おもちゃの選び方・与え方③ご飯とからだ④安心して暮らせる老後など、4分科会に分かれて夕方まで活発な討議が行われました。

江東9条の会6周年 9条の力を語り 愛と平和



18日夜、江東9条の会6周年・憲法のつどい実行委が江東文化センターで開催されました。

寒風吹きすさぶなか150人を越える人々が参加、歌手の佐藤真子さんが「愛と平和」を舞台せましと歌い上げる姿に魅了されました。

また、ジャーナリストの伊藤千尋さんが力強く「活憲」を語るその情熱的な訴えに圧倒されました。

自主的な江東の9条運動をになう粒よりの方々の参加で、歌手・講師との一体感あふれるすばらしいイベントとなりました。

また、ジャズバンドの伊藤千尋さんが力強く「活憲」を語るその情熱的な訴えに圧倒されました。

自主的な江東の9条運動をになう粒よりの方々の参加で、歌手・講師との一体感あふれるすばらしいイベントとなりました。

「9条を語り 愛と平和を歌う」江東9条の会6周年・憲法のつどい

18日夜、江東9条の会6周年・憲法のつどい実行委が江東文化センターで開催されました。

寒風吹きすさぶなか150人を越える人々が参加、歌手の佐藤真子さんが「愛と平和」を舞台せましと歌い上げる姿に魅了されました。

また、ジャーナリストの伊藤千尋さんが力強く「活憲」を語るその情熱的な訴えに圧倒されました。

自主的な江東の9条運動をになう粒よりの方々の参加で、歌手・講師との一体感あふれるすばらしいイベントとなりました。

◇中南米のこと、コスタリカのこと、米国の野宴さ。地熱発電の話など、まさに目からウロコでした。

◇うわさどおりに話が分かりやすく面白かった、また聞きたい。

築地市場雑貨問題シンポジウム

- ◇とき: 3月6日(日) 14時開会
- ◇ところ: 総合区民センター6F区民館ホール
- ◇スピーカー: 坂巻 幸雄氏(日本環境学会幹事) 佐藤 龍哉氏(元築地市場中卸業者) 齊藤 信行氏(日本共産党区議会議員) 伊野 正之氏(元東京ガス豊洲労働者)
- ◇コーディネーター: 大つきおひろ区議
- 主催: 日本共産党江東地区委員会・区議団

- ### 行事
- 3月1日(火) 18時半 東社会福祉協議会総会
 - 3月3日(木) 19時 労働者の権利学習会 江東文化センター 第3研修室
 - 主催: 地域労組こうどう
 - 3月5日(土) 10時 「春の江東歴史散策」 深川江戸資料館
 - 主催: 江東区労連女性部
 - 3月5日(土) 18時半 東京大空襲を語り継ぐつどい カメラプラザホール
 - 3月11日(金) 10時 重税反対江東区民集会 総合区民センター レクホール
 - 3月11日(金) 18時半 江東革新懇総会 ティアラ江東・A会議室
 - 3月21日(祝) 19時 日本共産党演説会 江東区文化センターホール
 - 3月25日(金) 12時 春闘勝利木場屋アモ木場2丁目公園